

令和4年度

公益財団法人 本間美術館報告書

自 令和 4年4月 1日

至 令和 5年3月31日

公益財団法人 **本間美術館**

代表理事 本間 謙三

令和4年度 庶務事項（主要事業・来館者等）

月	日	曜日	内 容
4月	1日	金	館報「りんどうぐるま」第73号発行
	3日	日	山形新聞社ふるさとの文化財取材
	4日	月	所蔵作品貸出（本間家旧本邸）
	6日	水	展示替え（～9日）
	7日	木	赤松伐採（～8日）
	8日	金	火災避難訓練 消防設備保守点検
	11日	月	大川税理士事務所月例経理業務指導 伐採木搬出
	14日	木	酒井家庄内入部400年記念事業開始式（鶴岡市・致道博物館）
	16日	土	鶴渡川原人形プレゼント抽選
	18日	月	コミュニティ新聞社取材
	19日	火	データベース撮影
	21日	木	旅の手帖取材
	24日	日	学芸員のギャラリートーク「本間家伝来の絵画と歴史資料」
	5月	1日	日
2日		月	展示作品入替
8日		日	館長のギャラリートーク「酒井家から拝領した絵画」
9日		月	仙台リビング新聞社取材
10日		火	放送大学事前下見
15日		日	館長のギャラリートーク「酒井家から拝領した絵画」
16日		月	いでは文化記念館調査 庄内観光コンベンション協会通常総会（三川町）
19日		木	補修瓦確認
20日		金	酒田まつり式台の儀参列
23日		月	山形県博物館事業共催負担金実地検査（県文化スポーツ振興課）
24日		火	大川税理士事務所決算説明 補助事業打ち合わせ
26日		木	（公財）本間美術館令和3年度事業決算監査
31日		火	鶴舞園池ポンプ分解洗浄
6月	1日	水	展示替え（～2日）
	3日	金	（公財）本間美術館第1回通常理事会 コミュニティ新聞社取材 月刊ZERO取材 TUY取材
	6日	月	本館展示替え いでは文化記念館作品貸出 鶴舞園ツツジ等刈込（～13日）
	7日	火	（一社）酒田観光物産協会第1回理事会・第1回理事ミーティング
	8日	水	酒田市日本遺産推進協議会監査
	9日	木	（公財）致道博物館理事会（鶴岡市）
	13日	月	放送大学撮影
	14日	火	酒井家庄内入部400年記念宝生流能楽公演（荘銀タクト鶴岡）
	15日	水	東北電力環境保全枝払い
	16日	木	ふるさとの文化財・山新取材
	17日	金	庭園松点検
	19日	日	学芸員のギャラリートーク「本間家伝来の書跡と工芸品」
	20日	月	（公財）本間美術館定時評議員会 鎌倉国宝館作品貸出
	21日	火	Hiway Walker取材 九州国立博物館作品返却
	27日	月	（一社）観光物産協会第26回定時総会
	28日	火	清遠閣屋根修理
	29日	水	致道博物館作品貸出
	30日	木	新館トイレ修繕

月 日	曜日	内 容
6月30日	木	令和4年度山形県博物館連絡協議会第1回役員会・総会（山形市） 致道博物館作品借用 （一社）酒田観光物産協会第1回理事会第1回理事ミーティング
7月1日	金	館報「りんどうぐるま」第74号発行
3日	日	館長のギャラリートーク「酒井家から拝領・伝来した書跡と工芸品」
6日	水	文化観光推進事業専門家視察 酒田市立第六中学校第1学年「総合的な学習」受け入れ 本館展示替
11日	月	外国語ガイド研修
12日	火	大川税理士事務所月例経理業務指導
15日	金	全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会視察研修
20日	水	展示替え（～21日）
27日	水	損害保険会社調査 府中市美術館作品調査
29日	金	酒田市文化芸術推進プロジェクト会議
8月3日	日	サントリー美術館作品調査
7日	日	館長のギャラリートーク「江戸時代の絵画」
9日	火	大川税理士事務所月例経理業務指導
22日	月	酒田商工会議所おもてなし部会総会・研修会
23日	火	第44回庄内文化賞・第38回阿部次郎文化賞選考会
24日	水	本館展示替 Hidden Japan打ち合わせ
9月1日	木	茶会打ち合わせ
4日	日	モニターツアー
5日	月	致道博物館作品貸出
6日	火	照明器具配置打ち合わせ
7日	水	展示替え（～8日）
8日	木	照明試験点灯
9日	金	東北経済連合会視察研修
12日	月	大川税理士事務所月例経理業務指導 致道博物館作品返却
13日	火	NHK取材
14日	水	山形県博物館等連絡協議会研修会研修打ち合わせ
15日	木	三重県立美術館作品貸出
16日	金	コミュニティ新聞社取材
24日	土	本館展示替え
25日	日	館長のギャラリートーク「瑛九のこと」
27日	火	（一社）観光物産協会第3回理事会・第2回理事ミーティング
29日	木	酒田市立第一中学校職場体験（～28日） 酒田市立第一中学校第1学年「総合的な学習」受け入れ 致道博物館作品返却
30日	金	清遠閣屋根修理
10月1日	土	館報「りんどうぐるま」第75号発行
4日	火	羽黒高等学校インターンシップ受け入れ 清遠閣屋根修理（～7日）
5日	水	枯損木伐採
7日	金	第2回オーダーメイド型ゼミ（酒田市美術館）
8日	土	酒井家庄内入部400年記念式典（鶴岡市）
11日	火	鶴舞園ライトアップ点灯式 ナイトミュージアムツアー打ち合わせ
12日	水	展示替え（～13日） 台湾からのツアー打ち合わせ
13日	木	消防設備保守点検 クルーズセミナーin酒田
14日	金	第1回酒田雑街道実行委員会 コミュニティ新聞社取材
17日	月	大川税理士事務所月例経理業務指導

月	日	曜日	内 容
10月	18日	火	本館展示替
	19日	水	九州国立博物館作品調査
	24日	月	令和4年度山形県博物館連絡協議会研修会（酒田市）
	28日	金	第1回酒田市文化芸術推進審議会
	29日	土	アートフォーラム研修会
	30日	日	館長のギャラリートーク「小野幸吉と近現代の洋画家たち」 鎌倉国宝館作品返却
	31日	月	鶴舞園松等剪定（～11月7日）
11月	1日	火	本間美術館ナイトミュージアム（～10日）
	2日	水	令和4年度酒田市顕彰式
	3日	木	文化の日所蔵作品鑑賞プログラム「江戸時代の酒田へタイムスリップ」
	7日	月	致道博物館作品返却
	8日	火	出光美術館作品調査
	10日	木	東北電力環境保全枝払い
	11日	金	大川税理士事務所月例経理業務指導
	17日	木	モニターツアー打ち合わせ 三重県立美術館作品返却
	21日	月	清遠閣屋根点検
	24日	木	日博協東北支部・東北地区博物館協会総会・研修会（山形市）
12月	2日	金	いでは文化記念館作品返却
	3日	土	資源ごみ回収
	5日	月	敦井美術館打ち合わせ（新潟市）
	10日	土	夜の鶴舞園モニターツアー（酒田DMO主催）
	12日	月	大川税理士事務所月例経理業務指導
	13日	火	年末年始休館（～1月11日）
	14日	水	新館展示室改修工事（～1月6日）
	19日	月	第2回酒田雑街道実行委員会
	20日	火	（一社）酒田観光物産協会第4回理事会・第3回理事ミーティング
1月	1日	日	館報「りんどうぐるま」第76号発行
	8日	日	新館・本館展示（～9日）
	9日	日	中央大学作品調査（市河文書）
	13日	金	大川税理士事務所月例経理業務指導
	19日	木	モニターツアー打ち合わせ
	22日	日	館長のギャラリートーク「善意の贈り物」
	23日	月	山形新聞社新聞社取材
2月	3日	金	（公財）致道博物館理事会
	6日	月	大川税理士事務所月例経理業務指導
	10日	金	（公財）本間美術館通常理事会
	12日	日	モニターツアー
	14日	火	本館・新館展示替え（～17日）
	18日	土	コミュニティ新聞社取材
	20日	月	さくらんぼテレビ取材
	21日	火	三館共通券協議
	22日	水	府中市美術館作品貸出 山形新聞社新聞社取材 山形県博物館連絡協議会第2回役員会（山形市）
	3月	3日	金
5日		日	館長と巡る「本間美術館の古典人形の魅力」
7日		火	風間家雛展示（鶴岡市）
15日		水	大阪市立東洋陶磁美術館作品調査（～17日）
16日		木	文化庁作品調査
17日		金	（一社）酒田観光物産協会第5回理事会
22日		水	酒田市文化芸術推進プロジェクト会議
23日		木	明治大学作品調査 JR東日本取材
29日		水	酒田市文化芸術推進会議

公益事業1

1. 美術展覧会場における企画展示

- ① 酒井家庄内入部 400 年記念 本間家伝来の宝もの 第一部 絵画と歴史資料
4月10日(日)～5月31日(火)
- 酒井家の庄内入部 400 年を記念した展覧会の第一部。本間家に伝来した狩野派や円山応挙などの絵画と、戦国武将たちの手紙などの歴史資料とともに、本間家が酒井家から拝領した絵画も紹介しました。また、昨年放送された NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にあわせ、国指定重要文化財『市河文書』より北条義時や木曾義仲の文書も期間限定で公開しました。
- ② 酒井家庄内入部 400 年記念 本間家伝来の宝もの 第二部 書跡と工芸品
6月3日(金)～7月19日(火)
- 酒井家の庄内入部 400 年を記念した展覧会の第二部。本間家に伝来した天皇や大名、明治維新の英傑たちの書と、東洋の陶磁器や漆工などの工芸品とともに、本間家が酒井家から拝領・伝来した書跡と工芸品も紹介しました。
- ③ 江戸時代の絵画 一百花繚乱の画家たちの競演 7月22日(金)～9月6日(火)
- 江戸時代に活躍した画家たちに焦点をあてた展覧会。狩野探幽、尾形光琳、池大雅、伊藤若冲、円山応挙などの江戸時代を代表する巨匠たちをはじめ、白隠や仙厓などの禅僧たち、小野通女や清原雪信などの女流画家たちの作品を紹介しました。
- ④ 瑛九 ー永遠の旅人ー 9月9日(金)～10月11日(月)
- フォト・デッサン、油彩画、版画、写真など多岐にわたる芸術分野で活躍した、前衛美術の先駆者の一人・瑛九(1911～1960)が1956年から1957年にかけて集中して制作したりトグラフ作品を中心に紹介しました。
- ⑤ 小野幸吉と近現代の洋画家たち 10月14日(金)～12月12日(月)
- 当館で所蔵・保管している酒田の夭折画家・小野幸吉の作品と、中村彝、村山槐多、里見勝蔵、林武、松本竣介、香月泰男などの近現代の洋画家たちの作品を紹介しました。
- ⑥ 善意の贈り物 1月12日(水)～2月13日(月)
- 昭和22年(1947)の開館以来、当館の展覧会活動にご協力していただいた作家たちや、個人が蒐集し寄贈していただいたコレクションより、書跡・絵画・版画・工芸・彫刻の現代作品を紹介しました。

⑦ 子どもたちの成長を祝う 本間美術館のひな祭り 2月18日(土)～4月6日(木)

○昭和23年より続く本間美術館のひな祭りでは、北前船がもたらした京文化を代表する雛人形や御所人形などを中心に、大切に受け継がれてきた庄内の古典人形を一堂に紹介しました。

2. 清遠閣会場における本間家関連資料の常設展示

① 東北・北海道の浮世絵 4月9日(土)～7月6日(水)

○浮世絵蒐集家・丹波恒夫氏寄贈の東北・北海道の浮世絵コレクションを中心に紹介しました。

② 松尾芭蕉と江戸の俳諧資料 7月7日(木)～8月24日(水)

○松尾芭蕉の真筆《玉志亭唱和懐紙》や江戸時代の俳人たちの俳諧資料を中心に紹介しました。

③ 日本と中国の陶磁器 8月25日(木)～12月12日(月)

○日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介しました。

④ 武家文書と刀装具 1月12日(木)～2月13日(月)

○戦乱の世を生き抜いた武将たちの書と、江戸時代の刀鐔や縁頭、目貫などの刀装具を中心に紹介しました。

⑤ 子どもたちの成長を祝う 本間美術館のひな祭り 2月18日(土)～4月6日(木)

○白崎家の壇飾りをはじめ、林昌寺より寄贈の壇飾りなどを紹介しました。

3. 本間美術館文化観光拠点施設機能強化事業

① 展示コンテンツ改善事業

- ・展示スペースの改修工事を実施し、展示ガラス、壁紙の更新と照明のLED化を行いました(美術展覧会場一階)。
- ・多言語に対応したキャプションの製作を進めました。

公益事業2

1. ギャラリートークの開催

① 学芸員のギャラリートーク「本間家伝来の絵画と歴史資料」

日時：4月24日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：11人

② 館長のギャラリートーク「酒井家から拝領した絵画」

日時：5月15日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：10人

③ 学芸員のギャラリートーク「本間家伝来の書跡と工芸品」

日時：6月19日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：15人

④ 館長のギャラリートーク「酒井家から拝領・伝来した書跡と工芸品」

日時：7月3日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：約20人

⑤ 館長のギャラリートーク「江戸時代の絵画」

日時：8月7日（日）午前11時より 場所：美術展会場
参加人数：11人

⑥ 館長のギャラリートーク「瑛九のこと」

日時：9月25日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：12人

⑦ 館長のギャラリートーク「小野幸吉と近現代の洋画家たち」

日時：10月30日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：12人

⑧ 館長のギャラリートーク「善意の贈り物」

日時：1月22日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：21人

2. 講演などの実施

① 文化の日 鑑賞プログラム「江戸時代の酒田へタイムスリップ」

日時：11月3日（水）午前10時より 場所：美術展覧会場
参加人数：3人

② 館長と巡る「本間美術館の古典人形の魅力」

日時：3月6日（日）午前11時より 場所：美術展覧会場
参加人数：19人

3. 本間美術館文化観光拠点施設機能強化事業

① 所蔵資料データベース化事業

- ・館蔵品の分類整理、写真記録、目録の作成を行い、収蔵品のデータベース化を進め、ホームページで検索・閲覧できるようにしました。

② 外国人向け体験プログラム事業

- ・外国人観光客に向けた体験型プログラムとして、清遠閣で水引アート体験や着物を着た茶道体験を実施しました。

③ ナイトミュージアム事業

- ・鶴舞園にライトアップ設備を設置し、ナイトミュージアムやモニターツアーを実施しました。

令和4年度 開催展覧会と入場者数

(人)

展覧会名	期 間	個人		団体		友の会員・無料入館者		計
		大人	学生	大人	学生	大人	小中	
本間家伝来の宝もの 第一部 絵画と歴史資料	4月10日 ～ 5月31日	3,594	94	55	0	262	108	4,113
本間家伝来の宝もの 第二部 書跡と工芸品	6月3日 ～ 7月19日	2,788	34	141	0	216	119	3,298
江戸時代の絵画 —百花繚乱の画家たちの競演—	7月22日 ～ 9月6日	2,426	135	0	0	217	129	2,907
瑛九 —永遠の旅人—	9月9日 ～ 10月11日	2,006	67	0	21	183	121	2,398
小野幸吉と近現代の洋画家たち	10月14日 ～ 12月12日	3,418	82	232	0	267	41	4,040
善意の贈り物	1月12日 ～ 2月13日	375	19	19	0	129	7	549
子どもたちの成長を祝う 本間美術館のひな祭り	2月18日 ～ 4月6日	1,884	137	163	0	227	88	2,499
合 計		16,491	568	610	21	1,501	613	19,804

令和4年度 本間美術館貸出作品

展示期間	貸出先	展覧会名	貸出作品
4月初旬～6月初旬	本間家旧本邸	「端午の節句と刀装具」	《刀鐔》(2箱) 《加茂競馬図屏風》
4月16日～6月12日	九州国立博物館	特別展「北斎」	安田雷洲《赤穂義士報警図》(市文)
6月25日～11月21日	鶴岡市いでは文化記念館	「羽黒山と庄内藩 —天宥別当事蹟・芭蕉門弟と庄内俳壇」	各務支考《書簡》 《俳家碎金帖》
7月2日～9月5日	酒田市立資料館	第226回企画展 「絵と写真に残る 庄内の農耕風景」	《飽海郡耕地完成記念品 火鉢》 《飽海郡耕地完成記念品 金時計》 《山形県飽海郡耕地整理組合竣工記念碑文》
7月22日～9月7日	致道博物館	酒井家庄内入部400年記念特別展【第3部】 「民衆のチカラ—三方領知替え阻止運動—」	松本順《佐藤藤佐画像并書》(市文) 佐藤藤佐《書簡》(市文)
9月10日～10月31日	致道博物館	酒井家庄内入部400年記念特別展【第4部】 「藩祖・酒井忠勝」	《唐物丸壺茶入》 《割高台茶碗》(県文) 《青貝布袋香台》
9月23日～11月6日	三重県立美術館	開館40周年記念「岡田米山人と半江展」	岡田半江《米法山水図》(県文)
9月17日～11月15日	鎌倉国宝館	特別展「北条氏展 vol.3-1 北条義時とその時代 —義時と頼朝・頼家—」	《北条時政下文》市河文書 1巻 《関東下知状》市河文書 1巻 《北条義時消息》市河文書 2巻
2023年 3月11日～4月3日	風間家旧住宅 丙申堂	第29回鶴岡雑物語	《風間家の雑壇飾り》
2023年 3月11日～5月7日	府中市美術館	春の江戸絵画まつり「江戸絵画 お絵かき教室」	円山応挙《虎皮写生図》 ※3/11～4/9 谷文晁《十二月月山水図屏風》 ※3/11～4/9 長沢芦雪《狗児図扇面》 ※4/11～5/7 岸駒《猛虎図》 ※4/25～5/7

平成3年度以降の入館者数

年度	大人	学生	小人	会員	計(人)
平成3年	68,614	2,216	3,844	5,625	80,299
平成4年	68,465	2,233	4,123	4,462	79,283
平成5年	69,118	2,402	4,440	3,904	79,864
平成6年	63,675	2,068	3,175	3,844	72,762
平成7年	62,031	1,463	2,972	3,371	69,837
平成8年	64,095	1,315	2,762	4,768	72,940
平成9年	58,037	1,950	1,845	3,865	65,697
平成10年	49,129	1,144	1,641	2,807	54,721
平成11年	53,708	1,062	1,586	2,954	59,310
平成12年	49,224	980	1,406	2,229	53,839
平成13年	52,819	1,158	1,326	2,552	57,855
平成14年	48,983	1,281	1,432	2,754	54,450
平成15年	51,822	998	1,342	3,019	57,181
平成16年	45,464	811	1,137	3,237	50,649
平成17年	39,186	730	803	2,117	42,836
平成18年	39,508	784	789	2,997	44,078
平成19年	40,319	614	747	2,483	44,163
平成20年	37,818	689	1,059	2,558	42,124
平成21年	38,963	723	944	2,813	43,443
平成22年	30,569	534	745	2,703	34,551
平成23年	25,215	449	629	2,388	28,681
平成24年	28,514	608	790	2,316	32,228
平成25年	26,017	558	755	1,900	29,230
平成26年	24,566	385	480	1,744	27,175
平成27年	23,957	365	538	2,017	26,877
平成28年	23,663	377	565	2,173	26,778
平成29年	23,063	469	387	2,281	26,200
平成30年	25,540	448	742	2,130	28,860
令和元年	27,263	596	712	2,614	31,185
令和2年	11,820	372	443	1,284	13,919
令和3年	11,331	473	985	1,468	14,257
令和4年	17,101	589	613	1,501	19,804

平成30年度以降の友の会会員口数

年度	シニア	普通	特別	賛助	計(口)
平成30年	85	318	70	63	536
令和元年	68	364	65	68	565
令和2年	61	307	51	59	478
令和3年	32	277	50	61	420
令和4年	44	293	54	60	451

会議等に関する事項

1. 評議員会及び理事会

令和4年度の評議員会及び理事会を下記のとおり開催し、全て原案どおり了承・承認・決議された。

(1) 評議員会

① 令和4年度定時評議員会

日時 令和4年6月20日 午後2時

場所 酒田市総合文化センター 412会議室

案件 認第1号 令和3年度公益財団法人本間美術館事業報告及び収支決算
について

認第2号 令和3年度名勝等庭園管理事業特別会計（再掲）収支決算
について

議第1号 公益財団法人本間美術館理事の選任について

② 令和4年度みなし決議に関する臨時評議員会

決議があったとみなされた日 令和4年8月20日

案件 議第1号 公益財団法人本間美術館理事の選任について

議第2号 公益財団法人本間美術館定款の一部変更について

(2) 理事会

① 令和4年度第1回通常理事会

日時 令和4年6月3日 午後2時

場所 本間美術館池之端休憩室

案件 報第1号 代表理事及び職務執行理事の職務執行状況について

認第1号 令和3年度公益財団法人本間美術館事業報告及び収支決算
について

認第2号 令和3年度名勝等庭園管理事業特別会計（再掲）収支決算
について

議第1号 公益財団法人本間美術館理事の選任について

議第2号 令和4年度定時評議員会の開催について

② 令和4年度みなし決議に関する臨時理事会

決議があったとみなされた日 令和4年7月12日

案件 議第1号 本間美術館文化観光拠点施設機能強化事業の実施にかかる見積
徴取先事業者の選定について

③ 令和4年度みなし決議に関する臨時理事会

決議があったとみなされた日 令和4年8月5日

- 案 件 議第1号 業務委託契約の締結について
美術館所蔵資料データベース化システム導入委託
- 議第2号 請負契約の締結について
本間美術館ライトアップ設備設置工事
- 議第3号 業務委託契約の締結について
外国人観光客向け体験型プログラム開発委託
- 議第4号 請負契約の締結について
本間美術館展示スペース改修工事
- 議第5号 業務委託契約の締結について
多言語化対応電子キャプション製作委託
- 議第6号 公益財団法人本間美術館理事の選任について
- 議第7号 公益財団法人本間美術館定款の一部変更について
- 議第8号 令和4年年度臨時評議員会の開催について

④ 令和4年度第2回通常理事会

日 時 令和5年2月10日（金） 午後2時

場 所 本間美術館池之端休憩室

- 案 件 報第1号 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- 報第2号 本間美術館サポーターの会活動支援基金の状況について
- 報第3号 本間美術館文化観光拠点施設機能強化事業の実施状況について
- 議第1号 公益財団法人本間美術館 令和4年度補正予算（案）について
- 議第2号 入館料等の改定について
- 議第3号 公益財団法人本間美術館 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）
について

2. 定例監査

日 時 令和4年5月26日（木） 午前9時

場 所 本間美術館 池之端休憩室

登記、届出・報告に関する事項

- 1 令和4年 6月28日 令和3年度事業報告書を県に電子提出
- 2 令和4年 7月 6日
山形地方法務局に、理事就任に伴う変更登記完了
- 3 令和4年 7月29日 理事変更を県に電子届出
- 4 令和4年 8月25日
山形地方法務局に、理事就任に伴う変更登記完了
- 5 令和4年 9月 2日 理事及び定款の一部変更を県に電子届出
- 6 令和5年 2月24日 令和5年度事業計画書を県に電子提出

令和4年度 寄贈美術品

種別	作家名	作品名	材質・技法	数量
書跡	高瀬靖	夢	紙本墨書	1面
書跡	高瀬靖	詩「未来へ」より 白鳥は飛ぶ	紙本墨書	1面
書跡	高瀬靖	詩画 つたなき...	紙本墨書・着色	1面
書跡	高瀬靖	詩「春」	紙本墨書	1面
書跡	高瀬靖	詩画「ハチドリ」	紙本墨書・着色	1面
書跡	五十嵐晩水	富士山七絶(石川丈山作)	紙本墨書	1幅
絵画	月窓	観桜美人図	絹本着色	1幅
工芸	竹泉	青華人物画煎茶器	磁器	1組
工芸	村上龍男	庄内竿 二本継	竹	1竿
工芸	村上龍男	庄内竿 三本継	竹	1竿
工芸	石黒正七	庄内竿 三本継 ※1975年作	竹	1竿
工芸	株式会社ユー・エス商会	オリムピックの六角竿 四本継	木	1竿
工芸	木内克	茶碗	陶器	1口
絵画	竹内栖鳳	秋日山行図	紙本淡彩	1幅
絵画	中村正義	菩薩	紙本着色	1面
絵画	高野三三男	白い芍薬	麻布・油彩	1面
絵画	神戸文子	薔薇	麻布・油彩	1面
絵画	武田靖夫	黒川能・船弁慶	麻布・油彩	1面
版画	堀内規次	樺	紙・リトグラフ	1面
版画	堀内規次	牛	紙・リトグラフ	1面
版画	埴賢三	ピエロと楽土(仮称)	紙・リトグラフ	1面
版画	アントニー・クラーク	声	紙・リトグラフ	1面
工芸	藤平正文	笛吹少女像	陶器	1体
合計				23件

令和4年度 寄贈資料

種別	作家名	作品名	材質・技法	数量
資料	六華	水亭落雁図(扁額)	絹本着色	1面
資料		鶺鴒渡川原人形 歌舞伎(舞娘)	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 蛇の目傘(舞娘)	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 海老乗り大黒	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 高砂(亀)・高砂(鶴)	陶器	2体
資料		鶺鴒渡川原人形 小野道風	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 花嫁(扇)	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 花嫁	陶器	1体
資料		鶺鴒渡川原人形 牛若丸・弁慶	陶器	2体
資料		鶺鴒渡川原人形 バレリーナ(ピンク)	陶器	1体

種別	作家名	作品名	材質・技法	数量
資料		鶺渡川原人形 バレリーナ(臙脂)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 楠木正成・楠木正行	陶器	2体
資料		鶺渡川原人形 七五三	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 八幡太郎義家	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 羽子板少女	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 羽子板少女(本家)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 でんでん太鼓(極小)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 山姥(水色に菊花)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 農婦=庄内おばこ(肩に鎌)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 舞娘(オレンジに肩)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 立ち娘(オレンジの着物)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 狆(白と黒)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 桃太郎日本一	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 殿さま・奴	陶器	2体
資料		鶺渡川原人形 福助	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 おさげ	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 舌切り雀	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 二宮金次郎	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 舞娘(大)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 舞娘(小)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 お福さん	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 狸々	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 姉妹(紅葉)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 寿老人・福祿寿・毘沙門天	陶器	3体
資料		鶺渡川原人形 娘(烏帽子)	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 姉妹	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 少女旗持ち	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 因幡の白兔	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 少女玉持ち	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 狆乗り男子(大)	陶器	2体
資料		鶺渡川原人形 狆乗り男子(小)	陶器	2体
資料		鶺渡川原人形 花咲じいさん	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 関羽	陶器	1体
資料		鶺渡川原人形 子守娘	陶器	2体
資料		伏見人形 布袋(大)	陶器	1体
資料		伏見人形 布袋(小)	陶器	1体
資料		立ち布袋	陶器	1体
資料		宝船(雛形)	陶器	1体
資料		宝船	陶器	1体
資料		なわとび少女(雛形)	陶器	1体

種別	作家名	作品名	材質・技法	数量
資料		なわとび少女	陶器	1体
合計				51件

令和4年度 購入図書

分類	書籍名	冊数	著者
芸術	国華 No.1517～1528	12	辻惟雄
合計		12	

財 務 の 概 要

令和4年度の入館者数は19,804人(前年度比38.9%増)で、前年度に比較して増加したものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により入館者数の減少(令和元年度比63.5%)が続きました。

正味財産増減計算書では、経常収益計40,536千円で前年度より3,092千円減、経常費用計46,833千円で前年度より5,305千円減、当期経常増減額は5,944千円の減となりました。

経常外収益では、計19,575千円で前年度より18,654千円の減、当期経常外増減額は19,575千円の増となりました。

当期一般正味財産増減額は13,630千円の増となり、当期指定正味財産増減額の35千円の増と合わせ正味財産期末残高は、662,012千円となりました。

主な収入

友の会会費収入は1,837千円(前年度比4.7%増)となりました。事業収益の観覧料収入は16,434千円(前年度比49.8%増)と、新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調となりました。

受取補助金等は、展覧会関係では山形県博物館事業共催負担金1,875千円及び山形県生涯学習文化財団文化団体等連携支援助成金625千円並びに酒田市本間美術館活動事業補助金3,637千円でした。国指定名勝庭園の管理費関係では山形県国指定文化財管理費補助金1,102千円、酒田市文化財保存活動支援事業補助金441千円を受けました。また、文化観光拠点施設機能強化事業として計5,940千円の助成を受け、合計13,620千円となりました。同事業については、経常外収益として14,835千円を計上しました。

受取寄付金は、活動支援寄付金として2,058千円、また、指定正味財産として寄付金35千円を計上しました。

雑収益は、合計3,353千円で山形県原油価格物価高騰緊急支援給付金、同酒田市補助金、本館被雷設備損害保険金、展示指導料、所蔵作品使用料、館報広告料等が主なものでした。

主な支出

前年度に引き続き文化観光拠点施設機能強化事業費5,940千円を計上しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業費は極力抑えて運営しましたが、公益目的事業40,575千円及び収益事業3,187千円で合計43,762千円となり、前年度比5,678千円の減となりました。管理費は3,071千円で、前年度比373千円の増となりました。

収益部門

事業収益は3,296千円、内売上2,959千円(前年比98.6%増)で、喫茶、売店、楽焼の各事業売上は増加しました。事業費は3,187千円で当期経常増減額は109千円の黒字となりました。